

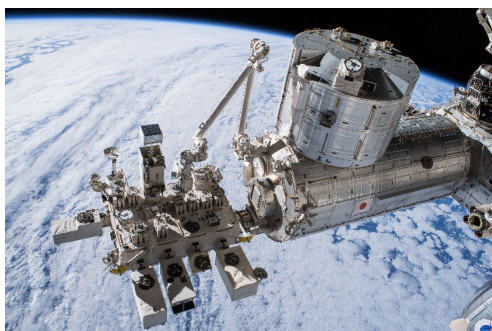
2023年10月17日

各位

JAXA 一般競争入札「定型化細胞培養装置 クイックコネクトディスコネクト(QCD)の製作」落札のお知らせ

株式会社ジェイ・エム・エス（本社：広島県広島市、代表取締役社長：桂 龍司）は、宇宙航空研究開発機構（以下、JAXA）の一般競争入札「定型化細胞培養装置クイックコネクトディスコネクト(QCD)の製作」（以下、細胞培養 QCD）において、この細胞培養 QCD の製品仕様が、当社の閉鎖式薬剤移注システム「ネオシールド」（以下、「ネオシールド」）の技術を活用することで実現可能と判断し、入札に参加した結果、この度、落札致しましたのでお知らせします。

細胞培養 QCD は、国際宇宙ステーションを構成する「きぼう」日本実験棟での細胞生物学実験において使用される、定型化細胞培養装置の流体配管を閉鎖的・無菌的に着脱するために使用するものであり、性能特性・安全性等、厳密な製品仕様が定められています。



宇宙ステーション「きぼう」日本実験棟
(提供：JAXA/NASA)



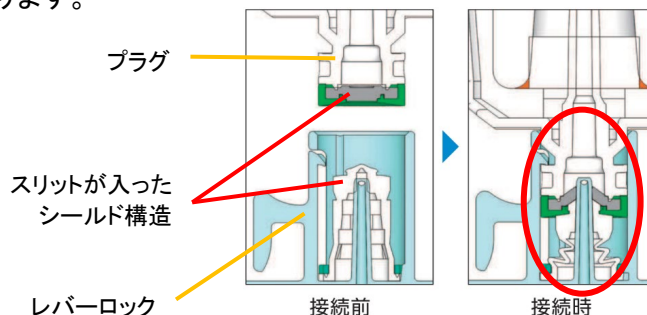
「きぼう」日本実験棟の船内細胞培養装置エリア
(提供：JAXA/NASA)

装置を定型化することにより、「きぼう」利用サービスの効率的な提供と着実な成果創出を目指す

当社は、抗がん剤などの医薬品の調剤に際して、周辺環境への曝露を防ぐため、国産初の製品である「ネオシールド」を開発しました。この製品は、閉鎖的・無菌的でありながら、簡単に着脱操作ができる特徴を持っています。この技術を活用して、「きぼう」日本実験棟の細胞培養装置を定型化し、安全かつ効率的に運用できる設計としての要求事項を満たすことが可能であると判断し、入札に参加しました。そして、この度採用され、現在、細胞培養 QCD の製作を進めております。



「ネオシールド」のパーツの一部
「プラグ」(左)と「レバーロック」(右)



閉鎖システム

接続前も接続時も、シールされている状態を保つことができます。

当社のコア技術である閉鎖システムの活用を通じて、引き続き、医療および科学技術の発展に貢献してまいります。

※ QCD: Quick Connect Disconnect 素早く安全に装置を接続および切断する仕組み

お問い合わせ先 株式会社ジェイ・エム・エス
経営戦略室 経営企画グループ

(電 話) 082-243-9059
(m a i l) pub-bpd@jms.cc

本リリースに掲載されている将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、社会情勢の大きな変化などさまざまな潜在的リスクや不確実性が含まれております。当情報につきましては発行日時点のものであり将来的に変更される可能性のあることをご承知おき下さい。